

## 10804石油製品・石炭製品製造業における死傷災害100事例まで（2018年）

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	起因物(小)	労働者規模
1	2018	2	9 ～ 10	ドラム缶を傾け回しながら移動しようとしたが、地面に引っ掛かり倒れそうになったので、慌てて支えようと踏ん張ったところ、腰に痛みが走った。	28	19	611	10 ～ 29 人
2	2018	2	16 ～ 17	ダンプの後輪タイヤに乗り洗浄していたところ、左足を滑らせ、タイヤと泥除けの間に転落し、大腿部を打撲及び擦過傷により内出血した。	49	1	221	50 ～ 99 人
3	2018	3	11 ～ 12	客先でオイルを納品する際、トラック後部荷台のパワーゲートのロックを外したら、パワーゲートが勢いよく倒れてきて肩を強打し、痛みがとれなくなった。	50	6	221	10 ～ 29 人
4	2018	3	17 ～ 18	製造工場内製造タンク裏にてフォークリフトで回収したドラムを保管場所に移動中、発進時の安全確認が不十分のまま発進し、走行中の確認不足のため、柱に気づいたときには、目の前に柱があり、慌てて飛び降りてしまった。足元のペダルを踏むと走行し離すとブレーキがかかるが、ドラムの重みですぐに止まらずに左足の脛から踵にかけて柱に挟まれて負傷した。	41	7	222	50 ～ 99 人
5	2018	3	11 ～	二次破碎機でVベルトカバーを作業員2人で設置中に、乗車する業務が発生し、残った1名がVベルトカバーを持っていた。その際に、V	50	4	521	—

			12	ベルトカバーがずれ落ち応援に来た作業員にVベルトカバーのアン グル部が当たり、ケガをした。				
6	2018	3	11 ~ 12	資材置き場内で碎石の片付けを行っていた。直前に使用していた バックホウを、アームを降ろして止めた後に重機の前方で作業を 行っていたところ、重機をとめていた箇所の碎石が崩れて傾斜の状 態となった。その影響でバックホウが滑り落ち、ちょうど背を向け て作業していたためにバックホウの接近に気付くのが遅れて、避け きれずに接触した左足首を負傷した。	34	5	711	1~ 9人
7	2018	5	17 ~ 18	倉庫内でドラム缶をパレットから卸すときにドラム缶が転倒し、右 手指（手袋着用）が床とドラム缶に挟まれ挫創を負った。さらに、 挟まれた右手指をドラム缶から抜こうとした際に、右足大腿の肉離 れを起こした。	53	7	611	50 ~ 99 人
8	2018	5	13 ~ 14	工場の2階作業場に行くため階段を上がっているとき、左足をひね り腓骨が折れた。	59	19	413	30 ~ 49 人
9	2018	6	17 ~ 18	タンクの油種変更時、タンク加熱用蒸気配管の暖管作業を2名で実 施したあと、タンク本体の加熱操作を開始した。被災者が蒸気出口 ドレントラップを確認しようとしたとき、踏み込んだ地面が陥 没し、両足に火傷を負った。	22	11	715	-
10	2018	8	14 ~ 15	構内を自転車で走行中、急いで計器室に戻ろうと立ち漕ぎをしてい た際に、チェーンが外れその拍子に前のめりになり転倒し、右膝部 の脛骨を折った。	36	2	239	100 ~ 299 人
11	2018	8	13 ~ 14	集金に向かうため運転中、交差点で信号が黄色に変わったので停止 したが、後方を走行していた大型車両（保冷車）に追突された。	59	17	221	1~ 9人
				アルキレーション装置の巡回点検中に、ストレーナーに附属してい				500

12	2018	8	10 ～ 11	るスクレーパーのグランドパッキン部の異常確認をしていたときに、内部流体漏洩し、速やかにストレーナーの上下流弁の閉止作業を実施したが、確認ならびに弁閉止作業中に内部流体に被液した。	41	12	321	～ 999 人
13	2018	8	0 ～ 1	第一工場で浄水用粉末活性炭の製造にあたり、排出ダンパー及び排出口の周辺に付着している活性炭を除去しているときに、排出口の縁を清掃しようとした際に、右手小指が排出口内側に入り、回転していたスクリュューに接触し、怪我をした。	47	7	162	—
14	2018	10	22 ～ 23	製造所内でロール洗浄中、チェッカープレートに乗ろうとして足を滑らせ、踏ん張った際に左足小指を骨折した。	34	3	417	100 ～ 299 人
15	2018	11	13 ～ 14	廃棄物置き場で、ロス原反カゴをリフトに積んで移動させ、リフトから降りる際にコンクリート地面の窪みで足首を捻挫した。	58	19	921	100 ～ 299 人
16	2018	12	10 ～ 11	紙袋入りの製品をパレットに積み込み作業中、後ろ向きに転倒し、背中を地面に打ち付け、背骨を骨折した。	64	1	417	50 ～ 99 人

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.html](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html)(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害100事例まで（2018年）](#)に戻る。